

セッション③
製品・サービスの
ライフサイクルを
通じた温室効果ガス
排出量算定・表示
推進事業



グループ② 履物全般

参画企業・取り組みルール・参画理由のご紹介

参画企業紹介



チヨダ物産株式会社

プライム上場企業、株式会社チヨダの100%子会社のため、CFPの情報を同業他社と共有することに積極的な立場
昨年度の環境省「製品・サービスのカーボンフットプリントに係るモデル事業」へ参画した



東邦レマック株式会社

東証スタンダード上場企業。取引先は靴チェーン・GMS・アパレルチェーン等もあり、靴業界への影響力は大きい



TOSMAX株式会社

大手靴チェーンとの取引が多く、業界に強く影響力を持つ



Daimatu inc.

株式会社ダイマツ

自社工場を海外・国内に有する。卸だけでなく自社生産、OEM生産等を行い、OEM発注企業にも影響力を持つ



山三商事株式会社

新潟県の企業であり、特に雪寒地区の靴小売との取引が大きい。靴業界は各地方の地場企業が多く、地方企業への影響力を持つ

取り組んだCFPルール

対象：履物(Footwear)

- 算定ルール
- 表示ルール



モデル事業への参画理由

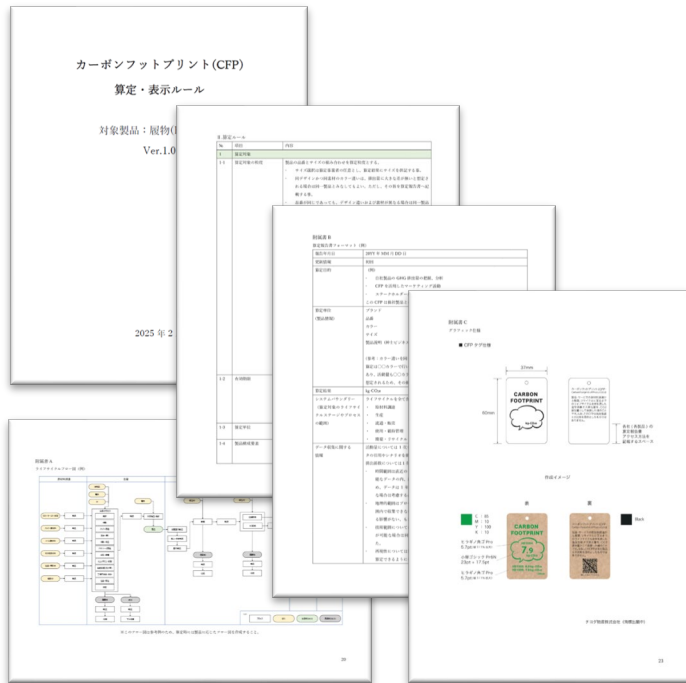
- ・ 脱炭素貢献製品を消費者が選択できる社会の実現
 - ✓ 業界全体で取り組む必要がある
- ・ 業界内CFP共通ルールを作り、CFP算定・表示を推進
 - ✓ 異なるルールによるCFP表示で消費者の混乱や、信用を失う事態を防ぐ
 - ✓ これから取り組む企業の負担を軽減し、ルールが複数存在するといった状況の回避

ルールについて

内容

算定から表示まで必要な内容が網羅されている構成

- ・ 総則
- ・ 算定ルール
- ・ 表示ルール
- ・ 算定報告書
- ・ 附属書(フロー図例やフォーマット例、グラフィック仕様書)



作成ステップ

- ・ 参画企業にて勉強会
 - ✓ 昨年度のモデル事業で得た知識を共有
 - ✓ ルールは**業界での共有を前提**としている事を、参画企業の経営層で確認
- ・ 要件を議論
 - ✓ CFPガイドラインを満たしつつ、CFPを**算定したことのない企業でも使える**ようなルールにすることを目指す
 - ✓ 可能な限り**具体的な内容の記述**を目指す
- ・ 項目を策定
 - ✓ リーダー企業が製品特有の項目を含めた内容を提案し、それを基に**全社参加の上で議論と確認**を進めた
 - ✓ 項目ごとに順位付けをし、**優先度や議論の必要性が高いものから**取り掛かった
- ・ ルールの具体化
 - ✓ 靴の製造に必要な型類の扱いについて検討を重ねた
 - ✓ 理解が難しいと思われる電力の直接・間接排出についても記載
 - ✓ 海外、国内どちらの生産にも対応できるよう配慮
- ・ 算定実証を行い、ルールを更新
 - ✓ 各社、実際の製品で算定。実情に沿った内容へ追加や変更を行った
 - ✓ 社内外の関連部署から情報を収集し、実現性について確認した
 - ✓ 新たなプロセスやデータベースの製品名を追加した
- ・ 参画企業によるルール最終化会議
 - ✓ 策定されたルールは参画企業の経営層で、最終化の合意会議を行った

ロードマップ

業界ルール策定を皮切りに、団体設立や人材の育成なども目指しながら、CFPの利活用を推進

	フェーズ1 (‘24年度)	フェーズ2 (‘25-’27年度)	フェーズ3 (‘28-’30年度)
ゴール	<ul style="list-style-type: none">環境省モデル事業で支援を受け、有志企業ワーキンググループによるCFP取組を開始	<ul style="list-style-type: none">算定・表示の推進に向けた土台固めCFP表示製品を市場投入優先順位を見極めた上でのGHG削減策の設定と実行	<ul style="list-style-type: none">様々な商品で排出量や削減率が表示されており、消費者に低炭素商品という選択肢を提供
算定 ルール	ルール作成	<ul style="list-style-type: none">算定ルールを更新シナリオ追加や選択すべき2次データの絞り込みにより、算定の負担削減	<ul style="list-style-type: none">実績やガイドライン、国際基準の更新内容に則って算定ルールを適切に改定、運用比較可能なルールを模索
表示 ルール	ルール作成 共通グラフィック設定	<ul style="list-style-type: none">共通グラフィックによるCFP表示を目指す表示の管理体制についての検討	<ul style="list-style-type: none">消費者に分かりやすく、時世にも合致する表示方法を検討<ul style="list-style-type: none">✓ 製品間や平均値との比較✓ 削減率やランク表示等
その他の 取組事項	<ul style="list-style-type: none">業界向けルール報告会開催取組企業を広げるための活動開始	<ul style="list-style-type: none">業界内でのCFP協働についての体制を検討業界内での実例や好例などの共有による人材育成を行う	<ul style="list-style-type: none">CFP協働についての団体設立や既存業界団体への取り組み移管など